

# 2023年 暮らしと政治に希望を…

## みなさんの願い実現に全力！

日本共産党荒川区議会議員団は、西川区長に511項目(うち31重点要望)の2023年度予算要望を提出しました。長引くコロナ感染拡大、物価・エネルギー高騰などが暮らしと営業を直撃しています。新しい年、暮らしと命を守る地方自治体の役割の発揮が荒川区政に求められています。引き続きみなさんと力を合わせてがんばります。



日本共産党荒川区議会議員団

### 地方自治体の役割発揮を

## 「福祉の増進」を荒川区政の中心に

### 何よりも「命」・感染症対策の強化を

コロナ感染対策の原則「検査、保護、医療」を求め、検査拡大など実現してきました。命を守る区政を進めます。

- ☆保健所の強化のため、保健師など増員を行い定員化を
- ☆PCRなど検査体制を継続し、強化を

### 暮らしと営業を守り、活気ある地域社会を

タクシー運賃値上げの影響を受ける「福祉タクシー券」の拡充など実現。さらに暮らし最優先の区政を求めます。

- ☆国民健康保険料・介護保険料の値下げを
- ☆生活保護の扶養照会をやめ、利用しやすい運用を
- ☆補聴器購入助成の所得制限見直しと補助増額を
- ☆事業継続の臨時給付金を
- ☆ゼロゼロ融資など過剰債務への支援を

### 多様性を認め合う活力あふれる荒川区を

ジェンダー平等と若者支援で先駆的な提案。その中で、生理の貧困問題で「生理用品無償配布、中学校トイレに常備」、若者相談窓口「わかっか」の実現。さらに前に進めます。

- ☆パートナーシップ制度にファミリーシップなど拡充を
- ☆区の会計年度職員の賃金の特例引上げの実施を
- ☆区として奨学金返済支援を

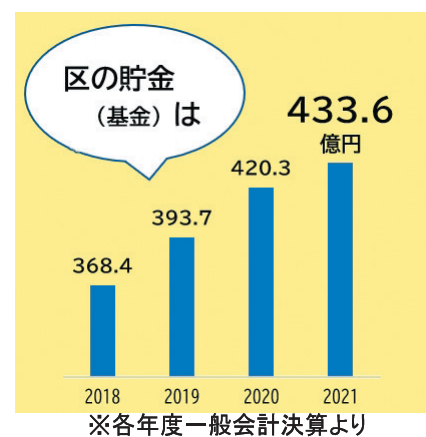
### 願い実現の財源はあります

## 区の基金(貯金)は433億円…コロナ禍でも40億円以上アップ

荒川区は、小中学校など公共施設の建て替えなど多額の経費が必要として「財源不足」キャンペーンを行い、ささやかな区民要望も拒否してきました。しかし区の財政を見ると毎年基金に積み上げ、現在433億円超。コロナ対策もほとんど独自財源は使っていません。

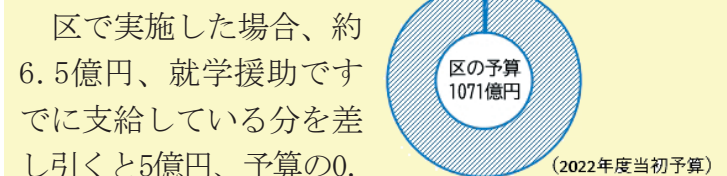
区は、小中学校タブレット1人1台体制を一切の補助金なしで毎年6億円の経費を投入。しかし、それでも財源不足は、起こっていません。

計画的な財政運営を行えば、区民要求実現の財源は十分あります。



## 学校給食完全無償化は約5億円 区予算の0.5%で実現できます

荒川区は、学校給食無償化について財源を理由に拒否しています。区で実施した場合、約6.5億円、就学援助ですでに支給している分を差し引くと5億円、予算の0.5%で実施できます。区は「多額の経常経費」がかかると拒否していますが、23区でも葛飾区が4月実施、全国286自治体で実施しています。区で実施する財源は十分あります。



## 学校給食無償化、よりよい保育環境を豊かな現在と未来を子どもたちへ

日本共産党区議団が条例提案などで求めてきた子ども医療費無料を18歳まで拡大。子どもの権利条例は、区議会の全体の合意となり実現の運びとなっています。この流れをさらに前に進めます。

- ☆学校給食完全無償化の早期実施を
- ☆就学援助基準を当面生活保護の1.5倍に引き上げを
- ☆保育士の配置基準を当面区独自で引き上げを
- ☆区立幼稚園の廃園計画は見直しを

## 大規模再開発は見直し、持続可能な環境、防災、福祉のまちづくりに転換

まちづくりに環境配慮や持続可能性が求められています。持続可能性は防災にもつながります。人にやさしいまちづくりへ転換します。

- ☆大規模再開発を見直し、区有地の活用は区民の声で
- ☆住宅耐震化・感震ブレイカー・家具転倒防止対策の100%
- ☆移動の自由を保障するため地域公共交通政策の策定を
- ☆高齢者、ひとり親、若者に家賃助成の制度創設を
- ☆2030年温室効果ガス削減目標の達成に向け実効ある対策を

# 住民が主人公 区民に寄り添ってこそ地方自治体 荒川区政のあり方が問われています

## 区立幼稚園など5園廃園計画 子どもたちの行き先は…?

区は、区立幼稚園4園、汐入こども園の廃止計画を発表。多くの保護者、区民の存続の声に背を向け計画実施に動いています。廃園予定の園に申し込んだ保護者からは、「区立園の保育がよい」「丁寧に発達支援が受けられる」などの切実な声が寄せられています。区は、7人以下のためクラス編成すら行いませんでした。少なくとも廃園予定園に申し込まざるを得なかった理由など十分聞き取って、しっかりと寄り添った対応を行うべきでした。

	今年度	昨年度
南千住第二	18	12
★南千住第三	6	5
★町屋	4	10
花の木	8	11
★尾久	6	9
尾久第二	14	8
日暮里	12	13
★東日暮里	5	9
★汐入こども園(短・中時間)	6	12

★…区が廃止を提案している園



## 区有地と税金400億円でタワマン1760戸 区営高齢者住宅は10倍超える倍率…

西日暮里と三河島の駅前再開発は、貴重な区有地と400億円の税を投入。しかしできる住宅は、高額なタワマン1760戸。一方で、区営高齢者住宅には、多くの高齢者が申し込み、倍率は10倍を超えています。

住宅に困っている、区民には何の関係もない再開発です。区は、劣悪な住宅に住む多くの区民を支援し、住環境を改善するためにこそお金も人も使うべきです。

投入される区有地は、7,770㎡で区立特養グリーンハイム3棟分の面積です。

西日暮里	道灌山中跡地	4,270㎡
三河島北	真土小跡地(現 思い出広場)	3,500㎡
合計		7,770㎡

7770㎡は区立特養3棟分の敷地

区は、老朽化した区立特養ホームの建替えにあたって「用地取得が困難」などと言っていますが、再開発につき込む用地を、福祉に使う検討はあったのでしょうか。施策の優先順位が間違っています。

## 「運行コストに税は使わない」で切り捨て 区は町屋さくら廃止、全都では路線拡大?

コロナ前、町屋さくらの利用者は、年間延べ22万人、そのうち高齢者と障害者が6割に上っています。区は、廃止後の調査も行っていない。運行コストには絶対に金を出さない区の姿勢は、異常です。都内の自治体では、赤字補てんと路線拡大が当たり前になっています。

	2019年度	2020年度
シルバーバス(区の想定数)	109,928	54,220
障害者	21,558	12,853
シルバーバス+障害者	131,486	67,073
利用者延べ数	219,143	111,789

約6割が高齢者、障害者の方々

	2011年	2022年	増減
実施区	13区	17区	4区増
路線数	34路線	50路線	16路線増
運転台数	120台	160台	40台増
運送距離	322km	400km	78km増
年間利用	740万4千人	750万1千人	9万7千人増

※日本共産党東京都議団調べ

# 岸田政権の大軍拡・増税、社会保障削減にキツパリ反対!

岸田政権は、「専守防衛」を投げ捨て、憲法の立憲主義・平和主義を破壊する「敵基地攻撃能力」の保持、そのための増税路線を打ち出しました。日本共産党区議団は、こうした暴挙にきっぱり反対、区に対しても憲法遵守の立場からも反対するよう求めています。

国や東京都の政治のあり方に、区民の暮らしや営業の実態から声を上げ、間違っていれば「反対」の声を上げるのは、当然です。また荒川区に対し、「暮らしの防波堤」という自治体本来の役割を果たすことを求めています。

大学・大学院の学費※1	3兆3000億円
専門学校の学費	3500億円
公立高校の学費	629億円
私立高校の学費※1	6500億円
高校の教科書等教材費	660億円
小中学校の給食費	4451億円
小学校の教材費	1200億円
中学校の教材費	750億円
0～2歳の幼児教育※2	4889億円
3～5歳の給食費	884億円
全保育園・幼稚園に保育士2人を配属	3366億円
合計	5兆3829億円

※1 入学金、授業料、施設整備費などの除却  
※2 実行制度で無償化対象外の住民税課税世帯を対象とした場合

(しんぶん赤旗 10月30日付より)

## 統一協会癒着解明・被害救済など 11月会議に意見書を提案しました

日本共産党区議団は、11月会議に「統一協会と政治家の癒着徹底解明・被害者救済」「介護保険制度改善」など5つの意見書案を提出、幹事長会で協議を行いました。

しかし自民、公明は、政府や国会で対応しているなどの理由で反対、上程に至りませんでした。

国政で議論されているからこそ、地方の切実な声を届けることが重要ではないでしょうか。

## お困りごと、暮らしの相談などお気軽に

- |   |  |  |  |   |   |
|---|--|--|--|---|---|
| <p><b>相馬ゆうこ</b></p> <p>電話：3807-4192<br/>南千住5-1-6 2F<br/>法律相談 第2木曜18時～</p> | <p><b>斉藤くに子</b></p> <p>電話：3806-5134<br/>荒川7-37-1<br/>法律相談 第4月曜18時～</p> | <p><b>横山幸次</b></p> <p>電話：3895-0504<br/>町屋5-3-5<br/>法律相談 第1月曜18時～</p> | <p><b>小林行男</b></p> <p>電話：3895-0508<br/>東尾久2-37-3<br/>法律相談 第3火曜18時～</p> | <p><b>北村あや子</b></p> <p>電話：3894-6668<br/>西尾久2-4-8 1F<br/>法律相談 第3金曜8時半～</p> | <p><b>小島和男</b></p> <p>電話：3891-8884<br/>東日暮里3-18-4<br/>法律相談 第2水曜18時～</p> |
|---|--|--|--|---|---|